



今月の主な内容

- 湧別高校特集
- アクティブチャレンジ2026
- 部活動の地域展開

今月の表紙

夢の舞台へ再び挑戦
湧別マリナーズ 2年連続全国出場

湧別高校の今



私たちの湧別高校～校長が語る、現状と魅力～

湧別高校は「地域とともに進化する学校」です。

町の多大なるご支援と協働により、生徒たちは自らの未来を思う存分切り拓いています。

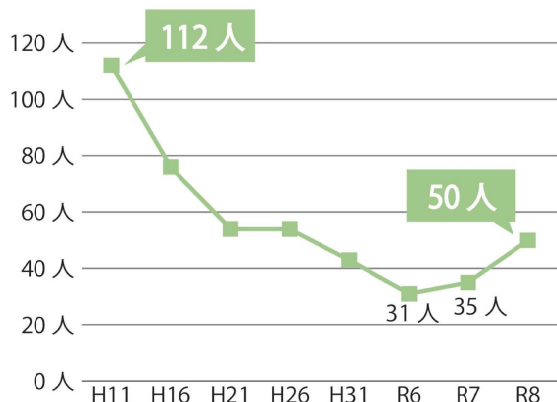
今年度は6年ぶりに2間口でのスタートとなり、生徒数が増えたことで校内の活気も一層高まっています。

4月からは学生寮に11人の生徒（道外7人、管外4人）を迎えました。「湧別高校で、湧別町で学びたい」と本校を選んだ彼らは、地元生徒ともすぐに溶け込み、互いに良い刺激を与え合っています。

本校最大の強みは「人の温かい手による教育」です。探究学習「未来計画」では約30人の地域サポーターが生徒の学びに寄り添い、キャリア教育「湧別チャレンジ」では地元企業から産業の魅力を直接学ぶことで、自身のキャリア形成に繋げています。今後は一次産業コースに「林業」を新設予定で、地域産業を学ぶ幅をさらに広げてまいります。

また、教育情熱にあふれる教職員が揃い、いつでも相談しやすい距離感で生徒を支える体制も大きな魅力です。

入学者数の推移



北海道の各地域が少子化による学校存続の危機に直面する中、本校も例外ではありません。

しかし、今後も通学する生徒たちがさらに輝き、「湧別高校に来て良かった」と母校に誇りを持てるよう、地域と手を携えて挑戦を続けてまいります。



中條 尚志 校長

公営塾～自求自足～

昨年10月に、湧別高校生を対象とした公営塾を湧別高校図書室に開設しました。

公営塾では、中学校の学び直しから日ごろの予習復習、大学受験に向けた勉強など、生徒一人ひとりの目標や学習状況に合わせた学習を進めることができ、指導経験豊富なスタッフが手厚くサポートしています。

また、放課後には全校生徒が週に1回、30分公営塾を利用する時間を設け、学習習慣の定着などを図る取り組みも行っています。

公営塾での学習指導、推薦試験に向けた小論文や面接対策などの効果もあり、今年の3月の卒業生から4人の国公立大学進学という実績に繋がりました。

今年度からは、資格取得に向けた指導や居場所づくりを目的としたイベントを開催するなど、公営塾での活動の幅を広げる取り組みや、利用促進に向けた取り組みも実施しています。



学生寮～宿泊交流施設 Yura Yubetsu ～

今年4月、東京、愛知、福岡、札幌など全国各地から11人の学生が湧別高校に入学し、学生寮での生活をスタートしました。寮生の多くは道外から自分の意思で湧別高校を選択して、進学してきています。

初めて親元を離れ、慣れない土地での生活に戸惑うこともありますが、寮内や校内だけの活動に留まらず、町内のボランティアやアルバイトを通じて、地域活動にも積極的に参加しています。

寮生たちは、挑戦しながら前向きに生活を送っていますので、地域の皆さんにも温かい目で見守っていただければと思います。

★寮生インタビュー★

なぜ
湧別高校に？

先生や生徒の雰囲気が良かったからです。体験入学の時に生徒に寄り添う姿を見て感じました。

また、自転車をやっている自分にとっては、道路が広く走りやすいことや、バランスの良い食事が寮で提供されることも魅力でした。

湧別で生活
しての感想、今
後取り組みたい
ことは？

多くの友達ができ、高校、学生寮ともにとても楽しい生活を送っています。今後は多くの地域の方々と交流を深めていくなかで、より湧別について理解を深め、将来的には趣味を生かした自転車のイベントを開催してみたいです。



湧別チャレンジ～地域と協働した学び～

湧別チャレンジは、1～3年生の各学年に応じたキャリア教育です。生徒が目指している進路について、進路ガイダンスや職場体験などに加えて、課題学習を行っています。

今年度から2年生の課題学習では、湧別町の1次産業について学べる「漁業コース」、「農業コース」を開設して、町内の漁業団体と農業団体の協力をいただきながら学習に取り組んでいます。漁業コース受講者は、小型船舶免許の取得にも挑戦します。



部活動



バレーボール部



ラグビー部



バスケットボール部

湧別高校では7つの部活が精力的に活動しています。

どの部活も、経験がなくても先輩たちが優しく丁寧に教えてくれます。



eスポーツ部



吹奏楽局



ボランティア部



ソフトテニス部

湧別高校・湧別高校生の魅力

湧別町には、公営塾や学生寮、全国募集などのさまざまな活動をサポートする地域おこし協力隊（高校魅力化スタッフ）が6人います。日ごろから湧別高校に関わる6人が思う、湧別高校や湧別高校生の魅力について紹介します。



田中 那苗

岐阜県出身

高校魅力化
コーディネーター

誰に対しても明るく元気で気持ちのいい挨拶をする湧高生はとても魅力的です。地域の方からも好意的に思われています。



岡 篤志

香川県出身

高校魅力化
コーディネーター

一人ひとりが地域で輝き、人との繋がりを大切にしながら、成長する高校です。



中村 俊介

長崎県出身

公営塾スタッフ

湧高生の魅力は切り替えが上手なところ。勉強する時は勉強するなど、バランスを取って高校生活を送っています。



北川 司

神奈川県出身

高校魅力化
コーディネーター

湧虹祭での生徒たちの輝きは見事でした。これからも得意とする分野をさらに伸ばしていった欲しいと思います。



松島 涼

群馬県出身

高校魅力化
コーディネーター

湧別高校の魅力は精神的な距離の近さです。学校が一つの家族のように見えます。



三浦 祐

苫小牧市出身

学生寮
ハウスマスター

チャレンジが出来る土壌です。チャレンジを支える関係性を生徒同士で作れることも非常に魅力的です。

令和7年度卒業生の進路

進学（18人）

大学（7人）	専修・各種学校（11人）
<国公立大学> 北海道教育大学札幌校、札幌市立大学、名寄市立大学、富山県立大学 <私立大学> 北海道情報大学、北海学園大学、藤女子大学	札幌医療秘書福祉専門学校、札幌こども専門学校（3人）、札幌ビューティーアート専門学校、札幌スポーツ＆メディカル専門学校、北海道芸術デザイン専門学校、札幌看護医療専門学校、北海道理容美容専門学校、大原公務員専門学校、オホーツク社会福祉専門学校

就職（17人）

道内就職先（5人）	町内就職先（6人）	オホーツク管内就職先（6人）
北海道警察、(株)エース、陸上自衛隊 自衛官候補生、航空自衛隊 自衛官候補生（2人）	(株)ホッコン、(株)渡辺興業、(株)西村組（2人）、湧別町役場、湧別漁業協同組合	イト電商事(株)、(株)リンクアップ au（2人）、障害者支援施設向陽園、紋別地区消防組合消防本部・消防署、日本郵便(株)北海道支社

経済的支援

町では、湧別高校存続対策事業や中高一貫教育推進事業として、生徒たちがより充実した活動を行うことができるように、数多くの経済的支援を行っています。

1 教科書・副教材 全額補助	2 片道4km以上のバス通学費 全額補助 (上限3万円/月)	3 英検・漢検などの資格取得費用 半額以上補助	4 各種模試費用 全額補助	5 タブレット端末(iPad) 無償貸与 (在学期間中)
6 学習支援 スタディサプリ 無償利用	7 カナダ・ニュージーランドへの海外交流派遣 全額補助 (パスポート取得費除く)	8 部活動に対する補助 ・大会遠征費 (全道規模以上の大会参加費用) ・合宿遠征費 ・部で使用する用具購入費	9 生徒会事業補助 ・湧虹祭 ・みらい留学対面説明会への参加 ・高校魅力化 など	

全国から生徒募集

今年は高校魅力化コーディネーター、町職員、高校教職員、生徒会役員が一体となり、札幌、大阪、東京で開催される地域みらい留學生の生徒募集説明会に参加しています。全国の中学生や保護者に湧別高校の魅力や湧別町での生活をアピールし、全国からの入学者の獲得を目指しています。



HP・SNS 関連

湧別高校の日常を発信しています。
ぜひチェックしてください！



HP



Instagram



note

ゆうべつアクティブチャレンジ 2026

湧別町は「健康づくり」や「スポーツ活動」の普及・啓発に長年努めてきたことから、少子高齢化が進むなかにあっても、町民の健康やスポーツに対する意識は高く、少年団や部活動、団体やサークル活動が活発です。

「ゆうべつアクティブチャレンジ」に参加して、「健康づくり」や「スポーツ活動」にさらに積極的に取り組みましょう！

◆ ゆうべつアクティブチャレンジって？

「ゆうべつアクティブチャレンジ」は、子どもから高齢者まで誰もが気軽に参加できる住民参加型のスポーツ・健康づくりイベントです。期間中は町内各地でスポーツや運動、健康に関するさまざまなプログラムを実施し、楽しみながら体を動かす機会を提供します。運動習慣のきっかけづくりや世代を超えた交流を促進し、健康で活力あるまちづくりを目指します。

- 年齢・性別を問わず気軽に参加が可能です。
- チャレンジ期間中（9/5～13）、運動やスポーツなどで体を動かしましょう。

◆ 誰が・何が対象になるの？

チャレンジ期間であれば、どの時間でも自分のペースで参加ができます。

町内で行うものであれば、町民だけでなく、町外からの通勤・通学者や観光客など、誰でも参加できます。

スポーツやトレーニングに限らず、体を動かす内容であれば、どんな運動でも構いません。

例えば、個人や友人、グループで・・・

- ウォーキングやジョギング
- パークゴルフやミニバレーなどを楽しむ
- 職場の休憩時間に、ラジオ体操やストレッチ
- スポーツ少年団やスポーツサークルの活動に参加
- 各団体が実施するスポーツイベントに参加 など



町民ラジオ体操会（実行委員会）



ミニバレー
（湧別ミニバレー協会）



パークゴルフ交流会
（計呂地自治会）



モルック大会（実行委員会）



ベースボール5
（実行委員会）



敬老会健康体操
（福祉課）

今年は9月5日(土)～13日(日)開催

【お問い合わせ先】湧別町アクティブチャレンジデー実行委員会 Tel 5-3132
(事務局：教育委員会社会教育課)

◆ 参加できるイベント

各種イベントを実施しますので、皆さんの参加をお待ちしています。

また、参加された方には参加賞を贈呈します。※事前申し込みや会員登録が必要です。

五鹿山マラソン大会

● 9:00～12:00 五鹿山スキー場

9/6
(日)

最大斜度 24 度もある五鹿山スキー場の麓から頂上までを登り下りしながら駆け抜ける過酷なレースで、町内外から多くの方が参加する大会です。

ゆうふいと。プラス

● 18:30～20:00 湧別総合体育館

9/9
(水)

運動の重要性や楽しさを知っていただくために運動・トレーニング指導を行います。今回は体幹から整える！姿勢改善エクササイズ！

大筋クラブ

● 9:30～10:30 文化センターさざ波
● 13:30～14:30 文化センター TOM

9/10
(木)

健康運動指導士が介護予防のためのストレッチ・有酸素運動・筋トレなどの運動教室を行います。

ラジオ体操会

● 9:00～9:30 文化センター TOM
文化センターさざ波
上湧別農村環境改善センター

9/12
(土)

スポーツ推進委員がラジオ体操のストレッチ指導を行います。ぜひたくさんのご参加をお待ちしています。

チャレンジ元気まつり 2026

● 10:00～13:00 文化センター TOM

9/12
(土)

体内年齢測定や血液測定などみなさんの健康へのきっかけづくりを行います。ヘルシー料理試食会やヨガ体験教室も実施します。

ゆうべつモルック大会

● 13:00～15:00 中湧別屋外ゲートボール場

9/12
(土)

老若男女問わず誰もが楽しめるニュースポーツ「モルック」を通じて、健康増進や活力あるコミュニティづくりを目指します。3～4人1チームで予選リーグ、決勝トーナメントを戦います。

異業種間交流スポーツ大会 「ベースボール5」

● 9:00～12:00 中湧別総合体育館

9/13
(日)

事業所ごとに5人1チームで対決します。異なる業種の方とスポーツを通じて出会い、交流してチームワークを高め、仕事の生産性を上げることを目的とした大会です。

北海道イエロースターズ バレーボール教室

● 13:00～15:00 中湧別総合体育館

9/13
(日)

北海道イエロースターズのアカデミーコーチが楽しくわかりやすくバレーボールを指導します。基本技術の確認から実践につながる動きまで、一人ひとりに合わせて楽しみながらレベルアップを目指します。

スポーツ施設無料開放

総合体育館、プール、パークゴルフ場などチャレンジ期間に限り、スポーツ施設を無料開放します。ぜひご利用ください。※予約がある場合は、予約が優先になります。

チャレンジ
期間中

◆ 参加報告

● 町内イベントに参加した場合
各会場の受付で住所・氏名を記入

● 個人や家族で運動をした場合
パソコン・スマートフォンから町ホームページにアクセスし参加報告



参加報告フォーム

部活動の地域展開を進めています

～子どもたちの活動機会を未来につなぐために～

少子化の進行や教員の働き方改革により、学校部活動を取り巻く環境は大きく変化しようとしています。教育委員会では、将来にわたって子どもたちがスポーツ・文化活動に親しむことができる環境を確保するため、学校・地域・行政が連携して支える「部活動の地域展開」を進めています。

なぜ地域展開が必要なのか

近年、生徒数の減少により、学校だけで部活動を維持することが難しくなっています。また、専門的な指導者の確保や教員の働き方改革への対応も求められています。地域展開は学校の部活動をなくすものではなく、地域全体で子どもたちの活動を支える仕組みへ展開する取り組みです。

これまでの取り組み

教育委員会では、令和5年11月に部活動地域移行検討委員会を設置し、地域移行に向けた協議を進めてきました。

現在はバスケットボール部や吹奏楽部に部活動指導員6人を配置したほか、部活動サポーター9人を配置し、生徒の活動を支援しています。

各義務教育学校の部活動状況

学校名	生徒数	部活動
上湧別学園	82人	野球、女子バレーボール、男子・女子バスケットボール、ソフトテニス、吹奏楽
ゆうべつ学園	57人	野球、女子バレーボール、男子・女子バスケットボール、吹奏楽
芭露学園	10人	野球、バドミントン



今後の取り組み方針（抜粋）

①部活動地域展開検討委員会の設置

国は、これまでの「部活動の地域移行」を「部活動の地域展開」へと考え方を変更しました。

教育委員会では学校長や部活動指導教員をはじめ、体育協会、スポーツ少年団本部、文化連盟、スポーツ推進員、社会教育委員およびPTA 連合会などが参加する検討委員会を開催して、引き続き、協議を進めていきます。

②地域クラブの運営体制づくり

部活動の受け皿となる地域クラブの新設や、スポーツ少年団活動の拡大について検討します。（現在、町内では10団体のスポーツ少年団が活動しています。）

体育協会や文化連盟加盟団体との連携を図り、指導者の養成や発掘など、指導体制を確保します。

③教員の兼職兼業制度の活用

スポーツや文化活動の指導を希望する教員が、地域クラブの指導者として引き続き活動できるよう、兼職兼業制度の活用を進めます。

④安全な移動手段の確保

地域クラブの活動場所が学校外となる場合に備え、生徒が安全に活動へ参加できる移動手段について検討します。

⑤保護者負担の軽減

地域クラブの活動は原則として参加者負担となりますが、学校部活動と比較して保護者負担が過度に増加しないよう、備品の購入や大会参加費などへの支援策を検討します。

地域展開に向けて

学校部活動を地域へ展開し、継続的に運営していくことは容易ではありません。しかし、将来にわたって子どもたちが希望するスポーツ・文化活動に参加できる環境を維持するためには、学校だけでなく地域全体で支える仕組みづくりが必要です。

令和9年度中には、野球部が地域クラブへの展開を予定しており、新たな活動体制による取り組みがスタートする見込みで、そのほかの部活動についても、スポーツ団体や文化団体をはじめとする関係機関・団体と十分な協議を重ねながら、受け皿となる体制や指導者の確保が整った部活動から、段階的に地域クラブへ展開します。

教育委員会では、学校、保護者、地域団体や行政が連携しながら、部活動の地域展開を進めていきます。

学校部活動サポーターの募集

子どもたちの活動を地域で支えていただける方を募集しています。

区 分	内 容	要 件
部活動指導員	部活動顧問と連携しながら、生徒への技術指導やコーチングを行います	・競技や文化活動に関する専門的な知識や経験のある方。 ・学校教育に理解があり、生徒や教員と協調して活動できる方。
部活動サポーター	練習相手や活動の見守り、用具準備、事務補助などを行います	・専門的な知識や経験は問いません。 ・学校教育に理解があり生徒や教員と協調して活動できる方。

【募集する種目】

- ・町内の義務教育学校後期課程の部活動に限ります。※休日のみでも構いません。
- ・野球、バレーボール、バスケットボール、ソフトテニス、バドミントン、吹奏楽

【応募資格】

- ・高校生を除く18歳以上で、資格の有無は問いません。
- ・町内の義務教育学校後期課程における部活動指導や協力が可能な方。

【応募方法】

- ・応募フォームが専用URLから必要事項を記入してください。
専用URL <https://logoform.jp/form/yTo3/904092>
- ・登録された方は、後日、学校長や部活動顧問との面談を行います。
- ・部活動指導員は、町会計年度任用職員として、活動時間に応じて報酬が支給されます。



応募フォーム

ご意見をお寄せください！

部活動の地域展開に関するご意見やご提案は、ご意見フォームか、メールでお寄せください。

メール shakyo@town.yubetsu.lg.jp



ご意見フォーム



カヌーを使った川の清掃活動は、同クラブ創設の翌年平成10年から毎年行われています

サロマ湖沿岸



ごみのポイ捨てはやめましょう

文化センターさざ波



日本人には辛く感じたカレーに、「全然辛くないです」と余裕の表情を見せる参加者もありました

ゆうべつ学園



子どもたちに本と触れあう機会を提供してください、ありがとうございます

6/
20

きれいな湧別川を未来へ

カヌーで川を清掃

町内で野外活動を行う団体ゆうべつアウトドアクラブ YU-PAL（会長 絹張洋史さん）が毎年行っている湧別川のゴミ拾いが行われ、湧別漁協が主催する湧別川河口清掃と合同で開かれました。

当日は気温が低く、川が茶色く濁っているあいにくのコンディションでしたが、町内外からの参加者は中湧別橋から河口樋門までの約5キロを巧みなパドル操作で川を下りながら2時間ほどかけ清掃しビニールシートやトラックのタイヤなどを拾い集めました。

6/
20

豊かな自然を守り、引き継ぐ！

サロマ湖ごみゼロ運動

気温は12度と少し肌寒い曇り空の中、湧別漁業協同組合（組合員、青年部・女性部、職員）や役場職員など336人が参加し、「サロマ湖ごみゼロ運動」が実施されました。

町内5地区に分かれてサロマ湖沿岸を歩きながら、大小さまざまなごみを拾いました。

この活動は、サロマ湖の美しい自然と豊かな恵みを次世代に残すために毎年行われており、自然と共生しながら未来へつなぐ、大切な取り組みです。

6/
21

湧別の味を楽しもう

チガイのわかるカレー交流会

湧別町の特産品を楽しみながら地域理解を深めてもらおうと、町内在住の外国籍住民を対象とした「チガイのわかるカレー」交流会が開催されました。このイベントにはニュージーランドやインドネシアなど、4カ国出身の12人が参加し、湧別町商工会女性部の皆さんに教えてもらいながら、稚貝を開く工程からカレー作りを楽しみました。

参加者からは、「女性部の皆さんが優しく教えてくれて、楽しかった。」という声が聞かれ、自分たちで作ったカレーの味にも大満足の様子でした。

6/
24

物語の世界に夢中

リーディング倶楽部たんぽぽの読み聞かせボランティア

リーディング倶楽部たんぽぽ（代表 小松初恵さん）による読み聞かせボランティアが今年も始まりました。

初回の読み聞かせは、1・2・5年生を対象に行われました。1年生のクラスでは、読み聞かせが始まるとすぐに絵本に集中し、まるで物語の世界に引き込まれたように夢中になり、静かに聞き入っていました。また、5年生のクラスを担当したリーディング倶楽部たんぽぽのメンバーは、「高学年なので、どんな反応をされるか不安でしたが、思っていたより本が好きな子が多くて驚きました。」と安心した様子でした。



6/
24

行政について学ぶ 湧別高校生が役場でフィールドワーク

湧別高校の2年生35人が役場上湧別庁舎を訪れ、行政フィールドワークを実施しました。このフィールドワークは、本町の歴史や文化、産業などについて学習する「北海道学」の授業において、令和5年度より毎年実施しています。生徒たちは、庁舎内見学や町長からの講話を聞いた後に、事前学習で考えてきた質問やプレゼンテーションを町職員とのグループワークの中で発表しました。グループワークでは、日常生活で感じた町に関する疑問や町職員が回答に悩むような鋭い視点からの質問を町職員にぶつけるなど、活発な議論が交わされました。

役場上湧別庁舎



フィールドワークを通じ、役場の業務や行政の仕組みについて理解を深める1日になりました

6/
30

地域で進める防災計画 栄町自治会が防災まちづくり出前講座を開催

栄町自治会で「まちづくり出前講座」が開催され、自治会役員を対象に役場防災担当職員が自主防災組織の運営ポイントなどについて説明しました。栄町自治会では、避難時に支援が必要な住民に対応するための個別避難計画の策定に早くから取り組んでおり、今回の講座では、現行の計画の点検やさらなる充実を目指して活発な意見交換が行われました。さらに、今年新たに変更された気象警報の内容についての解説や、緊急防災情報を受け取れる町公式LINEの登録方法に関するサポートも行われました。

文化センターさざ波



「まちづくり出前講座」は、さまざまなテーマで役場職員が地域の会合に出向く講座で、年間を通して開設しています

7/
1

地域の防災を担う 湧別町消防団に1人入団

湧別町消防団は148人が地域の防災を担う存在として、また、火災発生時には消火・警戒などの消防活動を行う地域の防災リーダーとして活躍しています。全国的に消防団員数の減少、高齢化などの課題に直面しており、地域の防災力の低下が危惧されています。入団希望の方、興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 遠軽地区広域組合消防署
湧別出張所消防団係 Tel 5-2338
上湧別出張所消防団係 Tel 2-4111



開盛分団 高橋琉騎也さん

6/28
~ 7/4

大満足！ 町のファンを増やす保育園留学

都会に住む子育て世帯が湧別の暮らしを体験する「保育園留学」が3年目を迎えました。埼玉県からお越しの川平さん一家は、お父さんがテレワーク、お母さんは休暇を取得し参加。お父さんは「湿気がなく快適。子どもが『先生大好き！もっといたい！』と喜んでおり来てよかった」、お母さんも「どこでも町の人が親切で、人の温かさに触れられてうれしかった」と大満足の笑顔でした。



この事業はサマージャンボ宝くじの収益金を活用して実施しています。

移住体験住宅（中湧別南町）



町のファンを増やす、充実の滞在となりました



「楽しくてあっという間だった」「毎日やりたい」と話し、楽しく学ぶことができました

東研修センター



防災知識を深めるとともに、地域の親睦を深めました

湧別高校



生徒会の皆さんは終始緊張している様子でしたが、加藤町長にしっかりと意見を伝えました

7/7

町花チューリップを学ぶ

上湧別学園児童がチューリップ球根の掘り上げ体験

上湧別学園の児童が、球根の掘り上げ体験を行いました。これは、町花であるチューリップについて学ぶため、チューリップの一連の育成サイクルの学習に取り組んでいるもので、4年生 28 人が参加しました。

公園作業員から掘り上げ方法の説明を受けた児童たちは、慣れない作業に泥だらけになりながらも、自分で掘り上げた大きい球根に目を輝かせ、奥深くの球根までしっかりと掘り上げていました。

参加した児童は、楽しみながら作業のサイクルを学ぶことができた様子でした。

7/11

地域の絆を深める！

東自治会防災講習会 & 交流会

東自治会を対象とした「防災講習会および交流会」が開催されました。当日は地域担当スタッフ含め 30 人ほどの方が参加し、防災講習会では災害時の対応方法などを学び、地域での防災力向上を目指す内容で活発な意見交換が行われました。

講習会終了後には交流会が催され、焼肉を囲みながら親睦を深める時間を楽しみました。また、パン食い競争やビンゴゲームといったイベントも行われ、笑顔あふれるひとときとなりました。

7/15

将来について考える

湧高生徒会と加藤町長との意見交換会

町長と湧別高校生徒会による意見交換会が開催され、谷内るな会長含む生徒会役員 7 人が出席しました。この意見交換会は、町長が高校生の柔軟な意見をまちづくりや学校づくりの参考にするために毎年行われているものです。

生徒たちが考えた「学生寮、道外からの生徒募集、校舎の暑さ対策」などの湧別高校の現在の課題や、「将来戻ってきたい、住み続けたいと思うまちづくり」をテーマに湧別高校生が考える町や学校の課題についてたくさんの意見が交わされました。

主な意見

- 全国から生徒を募集するうえで、個室の学生寮という点が非常に魅力だと思うので、早めの増築をお願いしたい。
- 今年度、道外、管外から入学した 11 人の生徒の影響を受け、部活も勉強もより一生懸命取り組む生徒が増えている。
- 校舎や備品の老朽化が進んでいるため、冷房や照明などの学習環境を整備してほしい。
- 仕事の有無によって住む場所が決まると思うので、第二次産業や第三次産業などの仕事の選択肢を増やすことが、湧別の強みとなっていくのではないかな。
- TOM のロビーのような仲間が集えるスペースがもう少し欲しい。
- 図書館は、新しい本も多く、他地域と比べても魅力ある図書館だと思うので、より PR すべきだと思う。



三里浜キャンプ場



天候の影響により、中止や一部変更されたイベントもありましたが、笑顔あふれる1日となりました

7/19

湧別の海の幸が主役 サロマ湖龍宮えびほたてまつり

「第38回湧別サロマ湖龍宮えびホタテまつり」が開催され、全国各地から親子連れなど大勢の方が詰めかけました。

サロマ湖とオホーツク海の豊かな海産物が自慢の湧別町らしい夏を楽しんでいただこうと、実行委員会（実行委員長 工藤健さん）が主催しているものです。

サロマ湖で水揚げされたホッカイシマエビを使用した「エビ早食い競争」では、慌ただしく食べる大人たちの姿に会場は大いに盛り上がりしました。

7/24

湧別町の農業を支える 新しい農業委員が決まりました

農業委員は、農業者の代表として農地の権利移動や農地転用を中心とした農地行政の執行をはじめ、遊休農地の有効利用の指導などの役割を担っています。

この度、3年間の任期満了にともない任命された新しい農業委員25人が決まりました。

任期は7月24日から3年間で、改選後の農業委員による総会が開催され、会長に渡辺健一さん、会長職務代理者に井上豊さんが互選されました。

上湧別コミュニティセンター



個人推薦・団体推薦・一般募集で候補者を募ったうえで、町長が定例議会で同意を得て任命されました

会長 渡辺 健一（南兵村三区）		会長職務代理者 井上 豊（上芭露）	
姉崎 淳一（旭）	山崎 幸一（開盛）	高久 輝喜（川西）	中原 秋美（川西）
澤口 久美（北兵村二区）	三澤 実（緑町）	花木 慶喜（南兵村三区）	小野 信一（東）
井上 靖（上湧別屯田市街地）	和田 利弘（北兵村一区）	秋葉 宏之（開盛）	北谷 昭一（東）
安藤 弘司（札富美）	千葉 実（上富美）	松橋 聡（信部内）	植田 光（東芭露）
三品 雅敏（南兵村一区）	藤井 和人（北兵村三区）	村上 拓也（富美）	追永 直哉（志撫子）
長岡 清方（芭露）	如澤 厚（計呂地）	菊地 勇希（芭露）	※敬称略

7/27

地域農業の発展に尽力 退任農業委員に町感謝状贈呈

令和8年7月23日に農業委員を退任された7名に、長年にわたり農業の発展に寄与された功績を称え、加藤町長から感謝状が贈呈されました。

会長・オホーツク管内農業委員会連合会副会長

吉村 智之さん [委員歴12年]

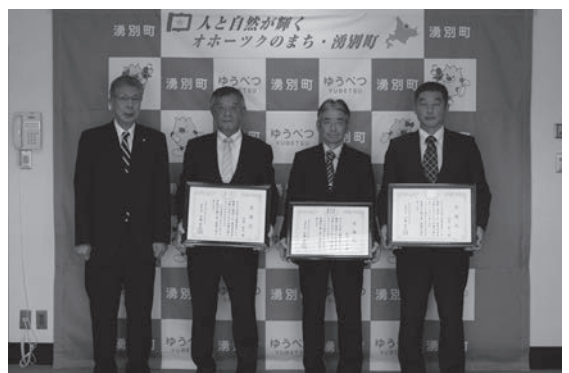
会長職務代理者 松下 眞二さん [委員歴6年]

会長職務代理者 島田 宗央さん [委員歴15年]

松田 和浩さん [委員歴7年8カ月] 久保 拓也さん [委員歴6年]

羽田 雄一さん [委員歴6年] 佐藤 輝美さん [委員歴3年]

上湧別庁舎応接室



写真左から
加藤町長、吉村さん、松田さん、羽田さん



新しい外国語指導助手 ALT が着任しました

ALT に新たにニコラス・ケスパーさんが着任しました。

湧別町での生活を楽しみにしていますので、町で見かけましたら、気軽に声をかけてください！

ニコラス・ケスパーさんから皆さんへ

こんにちは！私の名前はニコラス・ケスパーです。私は27歳です。カナダのオンタリオ州キッチンから湧別に引っ越してきました。マニトバ州ウィニペグにあるマニトバ大学で生物学を専攻しました。カナダでは、教師をしており、教員歴は4年です。私はこれまで、生物学や化学を含む、中学・高校レベルの理科の授業を担当してきました。趣味はランニング、料理、釣り、そしてスポーツです。最近ピククルボールを始めたのですが、とても楽しんでます！

湧別での新たな旅路に胸を躍らせています。皆さんの地元の文化を学び、オンタリオ州から

カナダの文化を少しでも持ち込みたいと思っています！私の故郷であるキッチナーは、五大湖に囲まれた都市で、ドイツの伝統が色濃く残っています。ドイツ国外で最大規模のオクトーバーフェストを開催している街でもあります！

美しい海辺の町、湧別で働き、生活できることをとても楽しみにしています。いつか有名なかみゆうべつチューリップ公園にも行ってみたいと思っています。もし町で私を見かけたら、気軽に声をかけてくださいね！皆さんとお話できるのを楽しみにしています！

各種大会で活躍

◆スミセイ Vitality カップ JVA 第46回全日本バレーボール

小学生大会 北北海道大会

(6/27：稚内市)

上湧別バレーボールスポーツ少年団 ベスト8

写真前列左から

- | | |
|-------------------------------|--|
| ・大山 ゆい (ゆう学3年) | ・斉藤 真 ^ま 心 ^こ (上学5年) |
| ・福本 ^{はなか} 花香 (上学3年) | ・井上 ^{こはる} 心晴 (上学5年) |
| ・楠 ひまり (ゆう学4年) | ・大山 ^{のどか} あこ (ゆう学6年) |
| ・小形もあな (ゆう学4年) | ・福本 ^{あや} 暖香 (上学6年) |
| ・玉手 ^{いのり} 一愛 (ゆう学4年) | ・中原 ^{ゆうな} 結菜 (上学6年) |
| ・井上 ^{あやは} 絢葉 (上学3年) | ・斉藤 ^{まお} 真桜 (上学6年) |



◆第43回全日本少年軟式野球大会 ENEOS トーナメント 北海道大会

(7/18：興部町ほか)

湧別・佐呂間合同チームとして 2回戦進出

- | | |
|--------------------------------|-------------------------------|
| ・木村 ^{せい} 晟唯 (上学9年) | ・橋本 ^{けんご} 憲吾 (上学7年) |
| ・上原 ^{かずよし} 一善 (芭学9年) | ・仁木 ^{あいり} 愛理 (ゆう学8年) |
| ・村上 ^{けんしん} 謙心 (上学9年) | ・水牧 ^{しょうた} 将太 (上学9年) |
| ・山下 ^{ことら} 己虎 (ゆう学8年) | ・佐藤 ^{ゆうせい} 佑誠 (上学8年) |
| ・鈴木 ^{さき} 咲妃 (ゆう学8年) | ・柴田 ^{こうへい} 航平 (上学8年) |
| ・佐藤 ^{えいた} 永太 (上学8年) | ・本間 ^{ひろと} 大翔 (ゆう学8年) |
| ・目黒 ^{こうせい} 航成 (ゆう学8年) | |



※スペースの都合上、ゆうべつ学園：ゆう学、上湧別学園：上学、芭露学園：芭学と表記しています。
※町内在住で、全道規模の大会などに出場した方・団体を掲載しています。(敬称略)



イベント・行事スケジュール

8月10日から9月20日までに行われるイベントや行事をお知らせします。

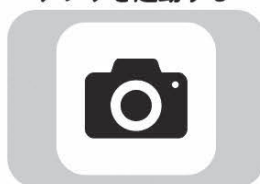
8月12日 (水)	オレンジカフェ ゆうべつ (10:00 保健福祉センター) 運動・トレーニング教室「ゆうふいっと。プラス」 (18:30 湧別総合体育館)
18日 (火)	戦没者・機雷殉難者追悼式 (10:00 文化センターさざ波) 運動・トレーニング教室「ゆうふいっと。」 (14:00 湧別総合体育館)
25日 (火)	運動・トレーニング教室「ゆうふいっと。」 (10:00 湧別総合体育館)
27日 (木)	【日本人向け】やさしい日本語講座 (9:30 文化センターTOM)
9月1日 (火)	地域の支え合い活動を考える学習会 (10:00 文化センターさざ波) 運動・トレーニング教室「ゆうふいっと。」 (10:00 湧別総合体育館)
2日 (水)	チューリップ生きがい大学「研修旅行」 (8:00 由仁町) ~3日
4日 (金)	ジュニアアート鑑賞事業「劇団ポプラ アラジン」 (10:00 文化センターさざ波)
5日 (土)	アクティブチャレンジ2026 (00:00 町内各会場) ~13日
6日 (日)	アクティブチャレンジ2026「五鹿山マラソン大会」 (9:00 五鹿山スキー場) チャレンジスポーツスクール「五鹿山マラソン大会」 (9:00 五鹿山スキー場)
8日 (火)	敬老会 (10:00 文化センターTOM)
9日 (水)	敬老会 (10:00 文化センターさざ波)
10日 (木)	運動・トレーニング教室「ゆうふいっと。」 (14:00 湧別総合体育館)
12日 (土)	アクティブチャレンジ2026「ゆうべつモルック大会2026」 (13:00 中湧別屋外ゲートボール場) オレンジカフェ かみゆうべつ (13:30 デイサービスらん)
13日 (日)	アクティブチャレンジ2026「異業種間交流スポーツ大会 ベースボール5」 (9:00 中湧別総合体育館) アクティブチャレンジ2026「北海道イエロースターズバレーボール教室」 (13:00 中湧別総合体育館)
18日 (金)	湧別町民大学「講師：清宮克幸さん」 (19:00 文化センターTOM)

QRコードの 読み取り方

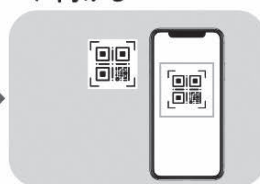
広報ゆうべつでは、町ホームページなどで詳細を確認できるよう、QRコードを掲載しています。



カメラや読み取り
アプリを起動する



カメラをQRコード
に向ける



表示された
アドレスを押す



QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です

リニューアル1周年記念
町公式LINE
豪華特産品
プレゼントキャンペーン
抽選で10名様に/
10,000円 相当
ソフト貝柱などの
詰め合わせ当たる！

9月10日 木曜日 まで

STEP 1 町公式LINEを
お友達追加！



ID: @yubetsu

STEP 2 受信設定をして
応募フォームに入力



あとは待つだけ！

登録済みの方には応募フォームを送信していますのでご確認ください

未来を見据えた「まちづくり」のため 皆さまのご提案やご意見をお聴かせください！

これまで13回、「町長への手紙」を募集し、多くの皆さまから町政に対する貴重なご提案やご意見をいただきました。「町長への手紙」は、町民の皆さまが気軽に町政に参加し、直接声を届けられる制度です。



これまで手紙、メールを含め302件のご提案をいただきました。

湧別町が、誰もが安心して暮らせる魅力的なまちであり続けるためには、町民の皆さまから幅広い視点を持ったご意見やアイデアをいただき、それを町政に生かしていくことが重要だと考えています。

未来を見据えた明るいまちづくりの実現に向けて、湧別町への思いや提案をぜひお聴かせください。一人ひとりの熱意ある声に耳を傾けながら、住みよいまちを共に築いてまいります。

加藤政弘

＜手紙がきっかけで実現した施策＞

(一部抜粋)

憩の広場に噴水と大型遊具設置(令和6年度)

町営バス「中湧別・佐呂間線」運行(令和6年度)

湧別高校eスポーツ部設立(令和5年度)

応募方法

(1) 本紙に折り込まれている「町長への手紙」郵便用紙をご利用の場合は、

- ① ご提案のほか必要事項を記入して、
- ② 指定のとおり用紙を折りたたみ、
- ③ のりしろにのり付けし、
- ④ 切手を貼らずに郵便ポストに投函してください。

(2) お寄せいただいたお手紙に対しては、ご本人に文書などで返答させていただきますが、次のような内容には回答できない場合があります。

- ① 町政に関係のない意見や質問
- ② 住所・氏名が記入されていないもの
- ③ 個人的な問題および個人や団体を誹謗・中傷する内容のもの
- ④ 個人や団体の営利活動、政治活動、思想・信条および宗教に関する内容のもの

(3) ホームページの入力フォームからも応募できます。

差出有効期限

令和8年9月30日

※ホームページからの応募は、期限はありません。

その他

皆さまから寄せられたご意見に対しましては、ご本人に文書などで返答するほかに、町広報紙および町ホームページに掲載させていただく予定です。

※氏名などの個人情報は掲載しません。



入力フォーム

お問い合わせ先

総務課 広報・自治会グループ

TEL 2 - 2 1 1 2



住宅用火災警報器を 点検、交換しましょう！



遠軽地区広域組合消防本部予防課
Tel 0158-42-7600

遠軽地区広域組合消防本部では、住宅用火災警報器の設置状況についてアンケート調査を実施し、遠軽町・湧別町・佐呂間町の59世帯から回答をいただきました。その結果、住宅用火災警報器を設置している世帯は約95%で、未設置の世帯もあることが分かりました。また、設置してから10年以上経過している世帯は16%、作動確認をしている世帯は23%と、多くのご家庭で交換・点検が行われていないことが分かりました。

住宅用火災警報器は、電子部品の劣化や電池切れにより、火災を感知しなくなる恐れがあります。安心して暮らすためにも、定期的に作動確認を行い、10年を目安に本体の交換をお願いします。

住宅用火災警報器の3つのポイント

①設置する

未設置世帯はすぐに設置してください。住警器を設置することで、火災発生時の死亡リスクや損害が大幅に減少します。

②定期的な作動確認

少なくとも年に2回は作動確認をしましょう。
反応しない場合はすぐに交換！

③10年ごとに交換する

10年経過したら本体ごと交換しましょう。

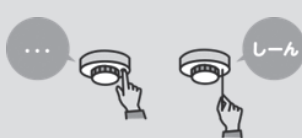
点検

正常な場合



点検ボタンを押す
または
点検ひもを引っ張る

音が鳴らない場合



電池切れや機器の故障が考えられます。短い警報音が断続して鳴る場合も異常時のサインですので、交換しましょう。

交換

●設置年月日や製造年月日を確認する

設置年月日
記載場所



2006年1月設置

製造年月日
記載場所



製造年月 2006.1

※記載場所はメーカーや製品によって異なります。

●本体を交換する



本体の取り外し方

交換する際は、生活に適した機器を

住宅用火災警報器には、より安心できるさまざまな機能を兼ね備えた機器があります。機器を交換する際は、生活している方に適した機器の設置を検討しましょう。

●連動型住宅用火災警報器



作動した警報器から他の部屋の警報器へ連動させて警報を行い、火災発生にいち早く気づけます。部屋数の多い住宅にお勧めです。

●補助警報装置



火災を感知した際に、警報音以外の光や振動などで火災の発生をお知らせする付属機器です。お年寄りや目・耳の不自由な方にお勧めです。

住宅用警報器
アンケート
現在も受付中



調査にご協力
お願いします

※詳しい制度や手続きは日本年金機構ホームページをご覧ください。



老齢基礎年金の繰り上げ・繰り下げ受給

◆繰り上げ受給

老齢基礎年金は、原則として 65 歳から受け取ることができますが、希望すれば 60 歳から 65 歳になるまでの間でも繰り上げて受け取ることができます。

ただし、繰り上げ受給の請求をした時点（月）に応じて年金額が減額され、その減額率は一生変わりません。

なお、老齢基礎年金と老齢厚生年金は同時に繰り上げる必要があります。

◆繰り下げ受給

老齢基礎年金を 65 歳で受け取らずに 66 歳から 75 歳までの間で繰り下げて増額した年金を受け取ることができます。繰り下げた期間によって年金額が増額され、その増額率は一生変わりません。

なお、老齢基礎年金と老齢厚生年金は別々に繰り下げすることができます。

ただし、増額により給付金、医療保険、介護保険などの自己負担や保険料、税金に影響する場合がありますので、注意が必要です。

納付済期間が 40 年に満たないときの任意加入制度

60 歳までに老齢基礎年金の受給資格を満たしていない場合や、40 年の納付済期間がないため老齢基礎年金を満額受給できない場合などで年金額の増額を希望するときは、60 歳以降でも保険料を納めることで任意加入することができます。

ただし、申し出のあった月からの加入となり、過去にさかのぼって加入することはできません。

◆次のすべての条件を満たす方が任意加入することができます

- ① 60 歳～ 64 歳で、日本国内に住所がある方
- ② 20 歳～ 59 歳までの保険料の納付月数が 480 月（40 年）に満たない方
- ③ 老齢基礎年金の繰り上げ受給を行っていない方
- ④ 厚生年金保険や共済組合などに加入していない方

※年金の受給資格期間（10 年）を満たしていない場合、65 歳～ 69 歳の方も加入できます。

※外国に居住する日本人で、20 歳～ 64 歳の方も加入できます。

受給する年金額を増やせる付加年金

定額保険料に月額 400 円の付加保険料を上乗せして納めることで、将来受け取れる年金額を増やすことができます。

◆上乗せして納めることができる方は？

- ・第 1 号被保険者
 - ・任意加入被保険者（65 歳以上を除く）
- ※農業者年金加入者は必ず付加保険料を納付します

◆上乗せされる年金額は？

年金額に「200 円×納付月数」が上乗せされます。2 年以上受け取ると納めた付加保険料以上の額が受け取れるためお得です。

北見年金事務所出張相談所

開設日	開設時間	開設会場
9 月 3 日（木）	午前 10 時～午後 4 時	遠軽町保健福祉総合センター・げんき 21 （遠軽町 1 条通北 1 丁目）
10 月 14 日（水）	午後 1 時～午後 5 時	紋別市民会館（紋別市潮見町 1 丁目）
10 月 15 日（木）	午前 9 時～午後 2 時 30 分	
11 月 12 日（木）	午前 10 時～午後 4 時	遠軽町保健福祉総合センター・げんき 21



成年後見制度をご存じですか

【成年後見制度とは】

認知症、知的障がい、精神障がいなどによって物事を判断する能力が十分ではない方が、後見人など本人の権利を守る人を選ぶことで、本人を法的に支援する制度です。

【成年後見制度の種類】

区分	対象となる人	本人の権利を守る人
補助	判断能力が不十分な方	補助人
保佐	判断能力が著しく不十分な方	保佐人
後見	判断能力が欠けているのが通常の状態な方	成年後見人
任意後見	本人の判断能力が不十分になったときに、本人があらかじめ結んでおいた任意後見契約にしたがって任意後見人が本人を援助する制度です。家庭裁判所が任意後見監督人を選任したときから、その契約の効力が生じます。	

※補助人・補佐人・成年後見人には、監督人を選任することがあります。

【申し立てができる方】

本人・配偶者・4親等内の親族・未成年後見人・未成年後見監督人・保佐人・保佐監督人・補助人・補助監督人・検察官・市町村長 など

【お問い合わせ・申し立て先】

Tel 0158-42-2259 釧路地方裁判所遠軽出張所 遠軽町1条通北2丁目3-25

【成年後見制度利用支援事業】

身寄りがいないなど、裁判所へ申し立てができない方は、町長が代わりに申し立てを行えます。また、申し立てをするための費用や、後見人などへ支払う費用を負担するのが困難な方に対しては、町が限度額内で助成を行います。

■成年後見制度利用支援事業の相談窓口

Tel 01586-5-3761

【高齢者】湧別町地域包括支援センター

【障がい者】湧別町福祉課福祉グループ

広告

**ビジネス宿泊施設
ワークマンハウス遠軽**

TEL:011-206-1831

全室完全個室
駐車場完備
朝昼夕3食付き
素泊まり5,900円～
3食付き8,600円～

**Kamiyubetsu
Riverside
Golf Course**
上湧別リバーサイドゴルフ場

ビギナー大歓迎！
河川敷のフラットな
コースです。
合言葉は
「Enjoy Golf」！

沢口産業株式会社
湧別町南長村3区582番地
TEL (01586) 2-3486

温まり感が違います!!
木曜日は

薬草湯
の日

8月の薬草湯は
有機 オホーツクカモミール・セボリー・
ネトル・ヒソップ・たんぽぽ配合です
野に咲く薬草、
ハーブでゆっくりリフレッシュ!

かみゆうべつ温泉 **チューリップの湯**
湧別町中湧別中町 TEL(01586)④-1126 沢口産業株式会社

叙勲 受章者をご紹介します

旭日単光章 石垣 勝義さん（曙町）

平成11年5月に湧別町議会議員に初当選以来、5期18年の永きにわたり地方自治に参画し、豊富な経験と卓越した識見をもって地方自治の発展に鋭意努力されました。



苦情審査制度

北海道苦情審査制度とは、道の機関が行った業務に関する苦情を、皆さんに代わって、苦情審査委員が公平で中立な立場から審査する制度です。

皆さん自身の利害に関する苦情であれば苦情審査委員に申し立てができます。

審査の結果、道の業務に不備な点や制度に問題があるときは、道の機関に是正や改善を求めます。個人情報保護にも十分配慮します。

申立書は窓口へ持参するほか、郵送、FAX、メールでも受け付けています。

※電話や匿名での申し立ては受け付けていません。

【窓口】

●北海道総合政策部知事室道政相談センター 〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目

Tel 011-204-5523（直通）※制度のご案内のみ

FAX 011-241-8181 メール kujyou.koueki@pref.hokkaido.lg.jp

●各総合振興局（振興局）総務課



北海道の苦情審査に関する
ホームページ

広告

お電話1本、24時間、365日お迎えに伺います



株式会社

えんがる葬祭

☎0158-42-9898

遠軽町学田2丁目6-1 FAX 0158-42-9933

24時間
受付

式場収容数

- ・大ホール400名
- ・中ホール200名
- ・小ホール100名
- ・法事ホール

カーライフプラン

金利割引実施中

所定の審査がございます。商品内容等、詳しくは当金庫ホームページをご覧ください。窓口へお問い合わせください。



ふれあい さわやか

遠軽信用金庫



相続・終活

相続登記義務化、預貯金解約、兄弟姉妹相続
むずかしい手続きも、ご相談ください

デジタル行政書士®(登録6924518)

寺西行政書士事務所

Tel 090-6211-8230

湧別町北兵村一区101番地11 旧てらにし商店



ご存じですか 通年で募集しています。

「2等陸・海・空士」
(任期制自衛官) という制度

(仕組み)

採用	
特技教育	陸自: 2年
部隊勤務	海・空自: 3年

【休日】
年間約 150 日

【勤務時間】
08:15 ~ 17:00
(基準)

1 任期満了

衣・食・住・医療
全て提供

進路選択 ① ② ③

① 勤務継続 昇進試験で キャリアステップ! 「幹部」の道あり。	② 民間企業へ就職へ 再就職に向けて必要な 資格の取得訓練や 企業への就職支援あり。	③ 進学 国内大学に進学した者に 対し進学支援の給付あり。
---	---	-------------------------------------

※ 1 任期終了後は、陸海空ともに 2 年毎の任期更新

・団体生活を通じて、組織運営に不可欠な「チームワーク」
「自己管理能力」「精神的な強さ」が経験値につながります。

自衛隊旭川地方協力本部
遠軽地域事務所 ☎0158-42-6616



海上保安官の募集

海上保安大学校 学生採用試験

◆受付期間

8月20日(木)～9月7日(月)

◆第一次試験

10月24日(土)、25日(日)

札幌市、函館市、小樽市、旭川市、釧路市

※第二次試験は小樽市のみ ※道内のみ抜粋

◆採用時期

令和9年4月

◆採用されると

採用と同時に国家公務員の身分となり、給与(月額約20万円)・賞与が支給されます。受験料、入学金、授業料、寄付金などは不要です。

【お問い合わせ先】

紋別海上保安部管理課 TEL 0158-23-0118

受験要綱、出題例、申し込みなど、詳細はWEBサイトをご確認ください。



海上保安大学校
試験要綱

広告

チュールリップSTAMP会のお中元

8/25まで

チュールリップカード
ポイント

2倍!!セール

期間中のお買い物に対する
ポイントが通常の2倍に!!
※一部対象外の商品もございます

実施中

ラッキーチャンスセール

スクラッチを削ってその場でチュールリップSTAMP会商品券が当たるチャンス!
満点カードをスクラッチ券と交換。通常500円のお買物券として使える満点カードが
1,000円の商品券になるチャンス!当たる確率は2分の1!

賞品内容
ラッキー賞 1,000円商品券
チャンス賞 500円商品券

交換出来るお店 ※スクラッチ券が無くなり次第終了
(旬ふじい、旬柴田家具店、旬イワイ
Pstisserie COMMENCE、いしだはなや)

高齢者の困りごとはいつでもご相談ください

地域包括支援センター



■なんでもご相談ください

高齢者の皆さんやそのご家族、近隣に暮らす方々の介護に関する悩みや問題をサポートします。認知症、健康や福祉、医療、ケアラー、ひきこもり、消費者被害など、どこに相談して良いかわからない困りごとは何でもお気軽にご相談ください。

要介護認定の申請や介護保険サービス、地域サービスの説明なども行なっています。

■さまざまな方面からみなさんを支えます

高齢者の皆さんにとって、より暮らしやすい地域とするため、さまざまな機関とのネットワークづくりにも力をいれています。

地域包括支援センターは、皆さんが住み慣れた地域で自分らしく生活が続けられるよう、さまざまな方面から支える機関です。

■介護予防や健康維持を支えます

要支援 1・2 と認定された方が適切な介護予防サービスを利用できるようにケアプランを作成します。

また、介護認定を受けていない方のために「大筋クラブ」という介護予防教室を月 2 回開催し、健康づくりをサポートします。

■みなさんの権利を守ります

高齢者の皆さんの権利や尊厳を守り、その人らしい生活を送ることができるようサポートします。

成年後見制度の紹介、高齢者虐待の早期発見や未然に防ぐための環境づくりなどを行っています。

地域包括支援センターに相談するほどではないけど…。そんなときは「オレンジカフェ」へお越しください。

お茶を飲んだりレクリエーションをしながら、日ごろ感じていることをお話ししてみませんか？毎月開催していますので、ぜひお気軽にお立ちよりください。

詳しくは、ホームページまたはかわらばんをご覧ください。



町ホームページ
オレンジカフェ

～かんたん♪季節のレシピ～

パプリカと鶏肉の オイスターソース炒め



1 人分 * エネルギー：193kcal * 塩分：1.5g

材料（3 人分）

鶏むね肉	…250 g
酒	…大さじ 1 杯
しょうが	…すりおろして大さじ 1 杯
片栗粉	…大さじ 1 杯
ブロッコリー	…1/2 株
パプリカ	…1 個
エリンギ	…1 パック
ごま油	…大さじ 1 杯
砂糖	…小さじ 1 杯
オイスターソース	…大さじ 2 杯

パプリカはピーマンと同じ分類ですが、肉厚で甘味が強く、赤、黄、オレンジ色のパプリカはビタミン A、C が豊富です。免疫力を高め、肌を整える効果があります。新鮮なものはヘタが乾燥しておらず、ツヤがあります。



作り方

- ①鶏むね肉は棒状に切ってビニール袋に入れ、酒としょうがを加えて手で揉みます。
- ②ブロッコリーはゆでて小房に分けます。パプリカは細切りに、エリンギは 5～6 cm くらいの長さに切り、細切りにします。
- ③①の袋に片栗粉を入れてよくからめた後、鍋にごま油を熱し、鶏肉を炒めます。
- ④鶏肉に少し火が通ったら、パプリカとエリンギを加えて炒め、全体に火が通ったらブロッコリーを加えて混ぜます。
- ⑤砂糖、オイスターソースを加え、具材と絡めて完成です。

町ホームページでは、ヘルシースプーン会のレシピを紹介しています。





輝けゆうべつ人

2年連続全国の舞台へ

湧別マリナース

キャプテン 渡邊 陽歩^{はると}
ほか 17 人

湧別球場に、元気な子どもたちの声が響く。今年も、全国の舞台への切符を手にした湧別マリナース。その強さの秘訣を探る。

昨年 15 年ぶりに全国大会出場を果たした湧別マリナースが、今年も 2 年連続で全国大会への出場を決めた。「夢のようで、何度もほっぺをつねって確認した」と昨年を振り返る 6 年生たち。経験を重ねて挑んだ今年の北北海道予選大会では、昨年の成功から来るプレッシャーとの戦いもあった中、チームを支えるキャプテンが重要な役割を果たした。

6 年生でキャプテンの渡邊陽歩さんは、「ピンチの時こそ声を出し、チーム全員が気持ちで負けないように心がけた」と話す。仲間たちを鼓舞し、試合の雰囲気をポジティブに保ったことが、全国出場への大きな力となった。

普段の練習は、毎週火曜日から金曜日の夕方と、土日の練習試合がメイン。6 年生に好きな練習を聞くと、「紅白試合」だと口を揃えて話した。現在 1 から 6 年生まで合計 18 人いるため、ちょうど半分に分かれて試合ができるという。しかし、下級生の人数は 2、3 人ずつしかおらず、「このままだと他のチームと合同になってしまう」と、チーム存続の危機を懸念していた。6 年生唯一の女子メンバーである鈴木心景さんは、「湧別マリナースが続いていくためにも、3 年生以上の子は特に入ってほしい」と話し、チームは一緒に戦う仲間を募集している。

全国で戦えるチームに

チームの土台をしっかりと固めながら全国へ挑む湧別マリナース。その成長は監督の平田弥さんも実感している。「全国の舞台を経験して自信がつき、相手チームの名前に怖気づくことがなくなった。全国出場に向けて何をすべきか全員で理解し、目標を立てて立ち向かえるチームになった」と語る。

7 月 24 日（金）から和歌山県で行われた全国大会は惜しくも初戦敗退となり、チーム目標としていたベスト 8 には及ばなかったものの、3 回まで無失点で守り抜き、全員が最後まであきらめずに全力で戦った。

キャプテンの渡邊さんは、いつも応援してくれる保護者や地域の方々に、「これからも頑張るので、引き続き応援よろしくお願いします。」と、日ごろの感謝を話した。全国を経験した彼らの今後の活躍に期待したい。



キャプテン渡邊陽歩さん

湧別球場での練習風景▶



町の動き

6.21 ~ 7.20



人口と世帯 (7.31)

人 口：男 3,711 人 (- 1)

女 4,028 人 (-12)

計 7,739 人 (-13)

世帯数： 4,066 戸 (- 5)

() は前月対比



お誕生おめでとう

熊谷 凛華ちゃん^{りんか} 女
(慧・毬亜さん 上湧別屯田市街地)

姉崎 永麻ちゃん^{えま} 女
(正弥・春菜さん 旭)

佐々木想世ちゃん^{そよ} 女
(卓也・麻由さん 芭露)

「広報ゆうべつ」アンケート

「広報ゆうべつ」に関するご意見を募集しています。

広報の改善点や掲載希望の内容など、さまざまなご意見をお待ちしています。

いただいたご意見は今後の広報活動の参考とします。



令和7年生まれの1歳になったお子さんを対象に掲載しています。
(写真：保護者提供)



こはく
荒川 来珀ちゃん
令和7年8月4日生まれ
「毎日にここに！
おしゃべりが大好き♡」
響・遥菜



そう
尾西 想ちゃん
令和7年8月13日生まれ
「カメラを見つめて、
はいポーズ！」
岳彦・葵



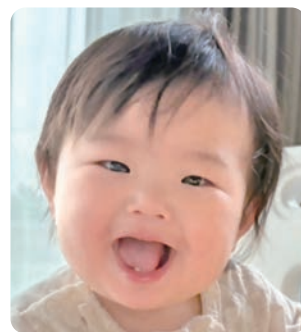
つむぎ
柿崎 紡生ちゃん
令和7年8月28日生まれ
「やんちゃな赤ちゃん怪獣！」
輝太・明里



つばき
郡山 椿生ちゃん
令和7年8月30日生まれ
「愛嬌たっぷりの
ニコニコビッグベイビー！」
凱斗・日向代



えりか
酒寄 愛莉花ちゃん
令和7年8月31日生まれ
「お喋りとイタズラが大好き！」
風樹・冴恵



さおり
三澤 左織ちゃん
令和7年8月31日生まれ
「よく動いて好奇心旺盛！
目が離せません」
陽樹・愛佳

ヒグマに注意！「熊ののぼり」が目印です

町では、ヒグマの目撃情報や痕跡のあった場所に、注意喚起として警戒旗を設置しています。この「熊ののぼり」が立っている場所は、ヒグマが活動している可能性がありますので、むやみに近づかないでください。

【ヒグマの目撃時の対応】

ヒグマを目撃した場合は、速やかに安全な場所へ避難して、役場または警察へご連絡ください。

【ヒグマ出没情報の確認方法】

町では、通行者から寄せられた情報や町職員が発見した情報を随時ホームページに掲載しています。また、市街地に出没した場合は町公式LINEでもお知らせしています。最新の情報を確認し、安全な行動を心がけましょう。



町ホームページ
ヒグマ出没情報



この広報紙は町民有志プロジェクトにより選定された5色のゆうべつの色を基調としています。

